

農村地域防災減災事業

〔樋茂井地区〕

土地改良事業計画概要書

(農業用排水施設)

(第1回変更)

県 地 所 事	区 在 業	名 名 地 主 体	岩 樋 奥 岩	手 茂 州 手	県 井 市 県
------------------	-------------	-----------------------	------------------	------------------	------------------

目 次

第1章	目 的	1
第2章	地域の所在及び現況	1
第1節	地 域 の 所 在	1
第2節	現 況	2
第1項	地形及び地質、土壌	2
第2項	気 象	2
第3節	水 利 状 況	4
第4節	営 農 の 状 況	4
第5節	地域環境の概況	4
第6節	道 路 状 況	4
第3章	基 本 計 画	5
第1節	計 画 の 要 旨	5
第2節	環 境 へ の 配 慮	5
第4章	工事又は管理の要領	6
第5章	換地計画の要領	6
第1節	換地計画樹立の必要性	6
第2節	換地計画樹立の基本方針	6
第3節	土地改良法第5条第6項に関する国有地等の編入承認にかかる地籍	6
第4節	非農用地の換地方法	6
第6章	費 用 の 概 算	7
第7章	効 用	8
第8章	他の事業との関係	8
第9章	計 画 概 要 図	9

第1章 目 的

〃

本用水路は、近年多発している集中豪雨、地震等の発生による土砂崩壊や山地流域からの流入等があり用水路としての機能が著しく低下してきている。更に、漏水による周辺地域への影響もあり、今後災害が発生した場合、農地、農業施設、家屋等へ甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、災害を未然に防ぐことを目的として早急な対策整備を行う必要がある。

地区面積

市町村名	現況地目	水 田	普 通 畑	山林原野 雑 種 地	そ の 他					計	備考
奥州市		115.0 ha 126.0	— ha —	— ha —	— ha —	ha	ha	ha	ha	115.0 ha 126.0	樋茂井用水路

※江刺猿ヶ石土地改良区の賦課台帳(令和7年12月確認)による。

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地域の所在

〃

本地区は、岩手県の中南部の奥州市江刺区中心部から東北東に位置し、主要地方道水沢米里線の南側に広がる中山間地域である。

上段：変更後

下段：変更前

第2節 現 況

第1項 地形及び地質、土壌

〃

北上川の東部に広がる水田地帯の中間部に位置している。北上川支流の人首川の堆積地と緩段丘からなり、西に向かって穏やかな傾斜により形成された丘陵地である。

地質は第三紀層沖積層地帯で、黄褐色土壌で強粘土型が分布している。

第2項 気 象

(1) 一般気象

観測所名	江 刺	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	H25～R4 H15～H24	〃 5月～8月	〃 9月～4月		
平均気温 (℃)		21.2 20.4	7.1 6.5	11.8 11.2	
降水量	平均 (mm)	549.5 500.1	708.2 666.4	1,258.0 1,166.5	
	基準年 (mm)	— —	— —	— —	
降水日数	平均 (日)	44 45	84 95	127 139	
	基準年 (日)	— —	— —	— —	
根 雪 期 間		— —		— —	
無 霧 期 間		4月30日～10月23日 4月30日～10月24日		177日間 178日間	
最 多 風 向		NW NW	最大風速	18.5 m/s 15.2 m/s	

計画樹立参考資料：雨量資料 (R6年 3月現在)

計画樹立参考資料：雨量資料 (H26年 3月現在)

上段：変更後
下段：変更前

(2) 特殊気象

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
江 刺																
要素及び統計期間	数量	年月日	発生 確立	数量	年月日	発生 確立	数量	年月日	発生 確立	数量	年月日	発生 確立	数量	年月日	発生 確立	
最大日雨量 (mm)																
S44年～R4年	216.0	H13.8.1	・・・	158.0	S62.8.17	1/174	132.0	H14.7.11	1/48	112.0	H23.9.21	1/17	104.0	H14.8.11	1/11	
S44年～H24年	216.0	H13.8.1	1/509	158.0	S62.8.17	1/80	132.0	H14.7.11	1/31	112.0	H23.9.21	1/14	104.0	H14.8.11	1/10	
最大時間雨量 (mm)																
S44年～R4年	60.5	2021.6.15.18	1/197	48.0	S52.7.18.18	1/38	46.0	S48.6.14.17	1/29	42.0	R3.7.13.17	1/17	40.5	R4.8.11.19	1/14	
S44年～R4年	48.0	S52.7.18.18	1/72	46.0	S48.6.14.17	1/51	38.5	H24.9.19.18	1/15	37.0	S44.9.7.13	1/11	36.0	H13.8.1.5	1/10	
最大4時間雨量 (mm)																
S44年～R4年	114.0	H13.8.1.7	1/384	113.0	H13.8.1.6	1/354	95.0	H13.8.1.5	1/77	74.0	S52.7.18.20	1/13	73.0	H14.7.11.9	1/12	
S44年～R4年	114.0	H13.8.1.7	1/243	113.0	H13.8.1.6	1/227	95.0	H13.8.1.5	1/64	74.0	S52.7.18.20	1/14	73.0	H14.7.11.9	1/13	
最大3日連続雨量 (mm)																
S44年～R4年	230.0	H13.8.2	1/136	229.0	H13.8.1	1/132	223.0	H13.8.3	1/110	197.0	H14.7.11	1/48	184.0	H10.8.31	1/32	
S44年～R4年	230.0	H13.8.2	1/89	229.0	H13.8.1	1/86	223.0	H13.8.3	1/74	197.0	H14.7.11	1/36	184.0	H10.8.31	1/25	
最大連続旱天日数 (日)																
S44年～R4年	38.0	H6.7.12	・・・	38.0	S59.7.20	・・・	30.0	H15.5.1	1/34	28.0	H23.7.2	1/16	27.0	H16.7.21	1/12	
S44年～R4年	38.0	H6.7.12	1/611	38.0	S59.7.20	1/611	30.0	H15.5.1	1/22	28.0	H23.7.2	1/12	27.0	H16.7.21	1/9	

計画樹立参考資料：雨量資料 (R6年 3月現在)

計画樹立参考資料：雨量資料 (H26年 3月現在)

第3節 水利状況

上段：変更後

下段：変更前

本地区の用水は、水利権に基づき人首川から荒町頭首工により取水されている。

第4節 営農の状況

事業別農家数及び平均経営耕作面積

農林業センサス（令和2年2月1日現在）

販売農家

農林業センサス（平成27年2月1日現在）

項目 戸数			専業	第一種 兼業	第二種 兼業	計	一戸 当り 平均 経営 耕地 面積	田	普通畑	その他	計	地域指定等
専 業 別	奥 州 市	戸 数 (戸)	926	1,002	4,156	6,084		2.2ha	0.4ha	2.3ha	4.9ha	農 振(S44年)
			1,851	807	5,133	7,791		1.6ha	0.1ha	1.7ha	3.4ha	野 菜(S48年)
		割 合 (%)	15.2%	16.5%	68.3%	100.0%		44.9%	8.2%	46.9%	100.0%	果 樹(S47年)
			23.8%	10.4%	65.8%	100.0%		46.6%	2.9%	50.5%	100.0%	酪 農(S59年)

第5節 地域環境の概況

水路周辺には広葉樹を主とした自然林が広がり、そこに棲息する昆虫類、爬虫類や両生類の小動物も多く自然豊かな環境である。奥州市で策定された環境基本計画において「緑豊かな自然環境の保全」、「環境に配慮した開発」が定められていることから、農地の持つ環境保全機能の維持・増進に努めるとともに、生態系の保全に配慮した事業を実施する。

第6節 道路状況

本地区には人首川および樋茂井用水路に沿って市道、耕作道があり、これらを利用して施設の近くまで移動することができる。

上段：変更後

下段：変更前

第3章 基本計画

第1節 計画の要旨

〃
本事業により，用水路の改修・補修・整備を行ない災害を未然に防ぐ。

計画事業量一覧表

種 別	総事業量				摘 要
〃 開水路	〃 4,990 m				〃 大型フリューム 700×700～1600×700 800×800～1300×1300
計	〃 4,990 m				

第2節 環境への配慮

- 〃
- ・低騒音・低振動機械，排出ガス対策型建設機械の導入により，工事による周辺環境への影響を緩和する。
 - ・用水路周辺には爬虫類，両生類等の生物も生息しているため，工事による土砂流入等の影響を与えないようにする。
 - ・水路周辺に生育している植生に影響を与えないよう，有識者の意見等を参考にして環境に配慮する。

第4章 工事又は管理の要領

- 〃
1. 工事は全て県営により施行し、施工後の諸施設の管理は江刺猿ヶ石土地改良区が行う。
〃 令和12年度
 2. 予定工期は、平成29～33年度である。

第5章 換地計画の要領

第1節 換地計画樹立の必要性

〃
【該当なし】

第2節 換地計画樹立の基本方針

第1項 従前地の地積の基準

〃
【該当なし】

第2項 農用地集団化の方針

〃
【該当なし】

第3項 清算の方法

〃
【該当なし】

第3節 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入承認にかかる地積

〃
【該当なし】

第4節 非農用地の換地方法

〃
【該当なし】

第6章 費用の概算

上段：変更後

下段：変更前

(単位：千円,%)

事 項			負担予定額						
			工事費	率	工事雑費	率	地方事務費	率	計
事 業 費			950,000						950,000
			538,000	100		0		0	538,000
負担区分	国		522,500						522,500
			295,900	55	0	0	0	0	295,900
	県		332,500						332,500
			188,300	35	0	0	0	0	188,300
	地元	市町村	76,000						76,000
			43,040	8	0	0	0	0	43,040
	農家	19,000						19,000	
		10,760	2	0	0	0	0	10,760	

第7章 効 用

上段：変更後

下段：変更前

事業名	項目	年総効果額 千円	年増加所得額 千円	備 考
	区分			
農業 用 排水 施設	農業生産向上効果 (作物生産効果)	31,884 27,698	—	総便益額 1,311,075 807,352 千円
	農業生産向上効果 (営農経費節減効果)	△ 1,318 △ 1,346	0	
	農業生産向上効果 (維持管理費節減)	△ 1,108 △ 1,833	—	
	災害防止効果 (農業)	11,510 11,036	—	
	災害防止効果 (一般資産)	2,817 2,248	—	総費用総便益比 1.14 1.35
	災害防止効果 (公共資産)	0 0	—	
	その他効果 (国産農産物安定供給)	6,418 3,489		
	計	50,203 41,292	0	

第8章 他の事業との関係

〃
【該当なし】

第9章 計画概要図

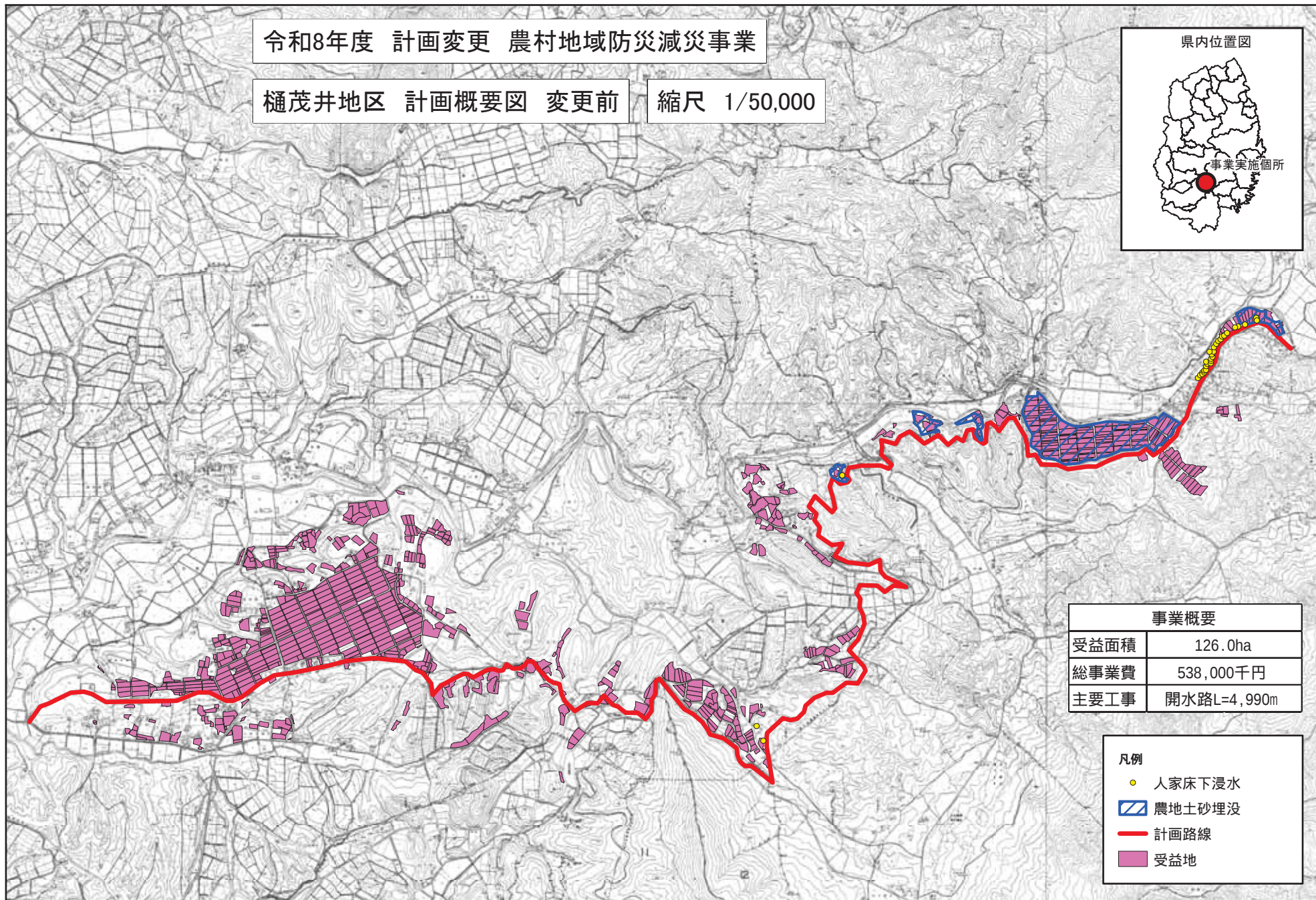
別 添
〃

令和8年度 計画変更 農村地域防災減災事業

樋茂井地区 計画概要図 変更前

縮尺 1/50,000

県内位置図



事業概要

受益面積	126.0ha
総事業費	538,000千円
主要工事	開水路L=4,990m

凡例

- 人家床下浸水
- ▨ 農地土砂埋没
- 計画路線
- 受益地

令和8年度 計画変更 農村地域防災減災事業

樋茂井地区 計画概要図 変更後

縮尺 1/50,000

県内位置図

